

さい高のごほうび

国田おむ教育学校 三年 白田 悠雅

「おかりーし

これは、ぼくが毎日言う言葉の中の一つです。

おかりが三回つづいた時にはいつも、

「大じょうぶいし

とママに言われます。この間、

「ぼくのいぶくろを、あまくみるなよ！し

と返したら、家族みんな大わらいでした。

ぼくはごはんが大好きです。そして、お米

づくりも大好きです。

2.

ト

春になると、今年もまた田んぼのきせつが

やって来たとおくわくします。右を見てモ左

を見てモ、あつちにも「ちにもトラクター。

あつちながめていても見あきません。たくさ

んのはたらいているトラクターの中でモ、や

ぱりパパが一番かっこいいです。大きくな

たら、車のランてんよりも先に、トラクター

をうんてん出来るようになりたいです。そ

うちは、ぼくがよろち園生たつ左時に、よろ

ち園までトラクターでむかえに来てと、泣いてたのんかことがありました。一度が良いからトラクターでむかえに来てほしかったなあ。田んぼに水が入り、カエルたちが鳴き始めるるとぼくの仕事も本かくてキーンに耳がしくなりました。田んぼが出来た、田んぼのすみによせうえをします。しっかり土までうえをいとおこつという間にういて来てしまつので、良いイネになりますようにと、ギョツとツカツカの土にうえこみます。

3.

田んぼがわつた後の水まわりは、ちいさなあさんとぼくの仕事です。一日一日と緑色がこくなり、大きくなつていくイネを見ているとお米も生きているんだなとうれしくなります。ます。

4.

秋は力を合わせてお米づくりをがんばったみんなにごほうびのきせつです。ピカピカに光る、ちぎたての新米は、さし高のぐちそうです。

っあかわり!!
!!